

# 一般質問通告書

令和8年2月27日（金）一般質問2日目

順位	要 旨	議席	氏名・会派
4	<p><b>1. 将来人口推計を踏まえた長期的視点による行政運営と公共施設の在り方について</b></p> <p>(1) 将来人口推計を踏まえた中長期の財政見通しについて、歳入・歳出構造の変化をどのように見込んでいるのか</p> <p>(2) 現在進めている行財政改革は人口減少の進行速度に見合った規模・スピードで進んでいるのか。将来の財政構造変化に対して十分対応可能な水準にあるのか</p> <p>(3) 将来の人口規模に見合った行政規模について、具体的な目標を設定しているのか。また、その必要性をどのように考えているのか</p> <p>(4) 将来人口を基礎とした公共施設総量の適正水準について、市として中長期的な全体像を描いているのか</p> <p><b>2. 米価の価格変動リスクを踏まえた農業経営の安定化と市の備えについて</b></p> <p>(1) 近年の米価の動向や卸売在庫の状況等を踏まえ、今後想定される価格変動リスクについて、本市ではどのように認識しているのか。また、仮に来期産米の価格が大きく下振れした場合、農家や農業法人の収入や資金繰りにどのような影響が生じ得ると見込んでいるのか</p> <p>(2) 本市における加入状況や制度の特性を踏まえ、農業経営安定策としての収入保険制度のみで十分な備えとなり得るのか。制度で吸収しきれない事態が生じた場合に備え、市独自の支援策として、資金繰りや経営改善を下支えする体制を事前に検討しておく必要があるのではないか</p> <p><b>3. 春季における計画的なツキノワグマ捕獲方針について</b></p> <p>(1) 雪解け後、春季の活動活発期に向け、計画的な捕獲をどのように実施する方針なのか。計画の有無や具体的な取組内容を問う</p> <p><b>4. 若年層の婚姻率向上に向けた結婚支援施策の新たな方向性について</b></p> <p>(1) 従来のお会い創出型支援に加え、若者の自己理解やキャリア形成、対話力向上等を含む「自己成長型支援」を組み合わせるといった方向性の拡大について、市としてどのように認識しているのか。また、県との連携など広域的な展開も視野に入れた試行的導入の可能性について検討する考えはないのか</p>	5	吉田 洋平 (政 和 会)

# 一般質問通告書

令和8年2月27日（金）一般質問2日目

順位	要 旨	議席	氏名・会派
5	<p><b>1. 過疎地域の施策充実を！</b></p> <p>(1) 路線バス以外の手段として、もう少し買い物ができる仕組みづくりが必要ではないか</p> <p>(2) 「朋友館」などの施設を活用したコミュニティ活動をもっと推進する必要があるのではないか</p> <p>(3) 各地域において、バスによる「温泉行き」なども検討するべきではないか</p> <p><b>2. 市内道路の整備促進を！</b></p> <p>(1) 今後の道路舗装整備等について、計画的かつ早期に取り組む必要があるのではないか</p> <p>(2) 排水路や支障木、通学安全道などの不備を点検・把握し、計画的に対応するべきではないか。また、支障木を含めた危険箇所への対処として、必要に応じて地権者との話し合いを積極的に行うべきではないか</p> <p>(3) 以前に指摘した五里合地区における道路のガードレールはいつ頃完成するのか</p>	4	安田 健次郎 (日本共産党)

# 一般質問通告書

令和8年2月27日（金）一般質問2日目

順位	要 旨	議席	氏名・会派
6	<p><b>1. 県を含めた広域連携による婚活支援及びメタバース導入の可能性について</b></p> <p>(1) 県を含めた広域連携による婚活支援について、今後どのように関わっていく考えなのか</p> <p>(2) 広域婚活を進める上での新たな婚活支援として、メタバースなどのデジタル技術の活用や実証的導入に取り組んでいく考えはあるか</p> <p><b>2. 主権者教育の充実と若者の市政参画意識の醸成について</b></p> <p>(1) 若者が市政や地域課題を「自分ごと」として捉え、主体的に関わる意識を育てる取組として、現在どのような成果と課題が挙げられるのか</p> <p>(2) 若者の生活様式や情報環境の変化を踏まえ、オンラインやメタバース等を活用した意見表明や参加の場を、主権者教育の一環として取り入れていくべきではないか。また、若者の意見を市政に反映させる考えはあるか</p>	15	田井 博之 (新 風 会)